

# 第8回集中講座 「障害児の生活づくり」

障害児の学童保育（放課後児童クラブ）への入所が増え続けています。また、今年度から厚生労働省も障害児担当指導員の経歴や資格、研修の受講歴などの条件を示しています。

県学童保育連絡協議会では2001年度から、障害と障害児についての理解をすすめ、具体的な生活づくりにどういう視点で臨むかをテーマに、この集中講座を開催してきました。

日曜日2日間を使うハードな講座ですが、昨年も236名の受講があり大変好評でした。絶対に勉強になり、確実に役立つ講座です。ふるってご参加下さい。保護者の方もぜひご参加ください。

自治体におかれましては、障害児担当指導員のための研修会としてご利用ください。

12月14日(日) 2月15日(日) 各9:30開場 10:00～16:30  
埼玉県県民活動総合センター

## 講座日程 内容 裏面

	10:00	12:00	13:00	14:30	16:30		10:00	12:00	13:00	16:30
12月14日	講座1	昼食	1	講座2 講座3		2月15日	講座4 講座5 講座6	昼食	講座4 講座5 講座6	

## 受講対象

障害児を受け入れている学童保育指導員  
受け入れ予定、入所希望のある学童保育指導員  
障害のある児童の保護者  
その他受講を希望されるどなたでも

受講料 2,000円（1日のみは1,200円）

## お申し込み

郵便振替で入金します。通信欄に「障害児講座名分」とお書きください。  
その領収書と「申し込み用紙」を並べてFAXでお送りください（郵送も可）。  
郵便振替口座番号と名義、FAX番号は、下記の囲み内をご覧ください  
当日参加も可能ですが、準備の都合上できるだけ12月5日までにお申し込み下さい。



埼玉県学童保育連絡協議会

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-1005  
e-mail: gakuoust@yahoo.co.jp 郵便振替

障害児問題専門委員会

TEL048(644)1571 FAX048(644)1572  
00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

# 講座のテーマ・内容、講師

**12月14日**

1. **理論講座** 発達を学ぶ / 障害児の理解を深める / 障害児受け入れの際のポイント  
【講師】茂木俊彦（桜美林大学教授）
2. **実践講座** 障害児を含めた生活づくりをどう進めるか  
【講師】橋本晶子（坂戸市あおぞらクラブ指導員）  
学童保育で障害児をどう受け入れるか？ 健常児との生活でどんな点を留意していくか？を学びます。
3. **実践講座** 障害児学童保育の生活づくりをどう進めるか  
【講師】久保美樹（さいたま市風の子クラブ元保護者） + 風の子指導員  
障害児だけの学童保育の生活をどうつくっていくか、はたらきかけの視点・留意点を学びます。  
今回は、保護者より「息子の心がわかったとき、そこには大きな感動がある」との報告をいただきます。

**2月15日**

\*まず講師の講義をおこないます。次に、事前に依頼した参加者から事例報告をしていただきます。報告をもとにして、参加者相互の意見交換や講師の助言を交えて理解を深める講座です。

4. **理論講座** LD、ADHD、高機能自閉症児の発達と指導  
【講師】小淵隆司（千葉県鎌ヶ谷市子育て支援センター）
5. **理論講座** 知的障害児、ダウン症児の発達と指導  
【講師】竹脇真悟（埼玉県立越谷養護学校教諭）
6. **理論講座** 自閉症児の発達と指導～障害児者のライフサイクルの問題にもふれて  
【講師】細野浩一（知的障害者更生施設「結の里」施設長）

講師が最終決定しましたの

## ----- 申し込み用紙 -----

地域連協等の単位でも学童保育単位の申し込みでもかまいません。参加する日付の欄の講座番号を で 囲ってください。12月14日であれば後半の2ないし3、2月15日であれば4、5、6のいずれか。

学童保育名	_____						
市町村	学童以外なら _____						
	参加者氏名	12 / 14	2 / 15		参加者氏名	12 / 14	2 / 15
1		2 3	4 5 6	3		2 3	4 5 6
2		2 3	4 5 6	4		2 3	4 5 6

\*クラブでかかわっている障害児の様子や、保育のうえで悩んでいること等をお書き下さい。講義や講座づくりの参考にさせていただきます。